

**ACTIVITIES**

## 令和7年度SCAT表彰の決定について

SCAT 表彰は、情報通信技術の研究開発により国民生活の安全安心に寄与するなど多大な貢献のあった研究者に授与するもので、令和元年度から公募・他薦により実施しています。

このたび、令和7年度の表彰者（会長大賞2件、会長賞5件、優秀賞2件）を決定しました。

### ■会長大賞（2件）

#### 「位置依存型通信サービスの総合的研究」

瀬崎 薫 氏  
東京大学 空間情報科学研究所センター 教授

#### 「水空合体ドローンとその水中測位に関する研究開発」

西谷 明彦 氏  
(株) KDDI 総合研究所 光部門 フォトニック  
デバイスグループ コアリサーチャー

#### 「情報セキュリティ創成期からの先進研究とIT社会への貢献」

寶木 和夫 氏  
(株)ハイセーフ 代表取締役

小島 淳一 氏  
(株) KDDI 総合研究所 環境計測プロジェクト  
プロジェクトリーダー (旧)

### ■会長賞（5件）

#### 「セキュリティ・プライバシー脅威の先駆的研究と社会制度・倫理整備への波及的貢献」

秋山 満昭 氏  
NTT (株) サービスイノベーション総合研究所  
社会情報研究所 上席特別研究員

#### 「川田 亮一 氏 KDDI (株) 応用技術研究1部 コアスタッフ」

#### 「光衛星間通信システム(LUCAS)の開発・運用」

山川 史郎 氏  
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構  
第一宇宙技術部門 JDRS プロジェクトチーム  
プロジェクトマネージャ

#### 「異業種間の安全なデータ連携を実現する「秘匿クロス統計技術」の開発と社会課題への応用」

野澤 一真 氏  
(株) NTT ドコモ モバイルイノベーションテック部  
社会予測技術開発担当 主査

田中 剛彦 氏  
日本電気(株)  
スペースプロダクト統括部 プロフェッショナル

長谷川 慶太 氏  
NTT (株) サービスイノベーション総合研究所  
社会情報研究所 主任研究員

#### 「光ファイバを用いた革新的センシング技術による社会インフラの安全・安心への貢献」

水野 洋輔 氏  
横浜国立大学 大学院工学研究院  
知的構造の創生部門 准教授

寺田 雅之 氏  
(株) NTT ドコモ モバイルイノベーションテック部  
社会予測技術開発担当 担当部長／セキュリティプリンシパル

李 ひよん 氏  
芝浦工業大学 工学部 情報通信工学科 准教授

中村 健太郎 氏  
東京科学大学総合研究院 未来産業技術研究所 教授  
／新産業創成研究院 院長

## ■優秀賞（2件）

### 「シーン適応型カメラの研究開発」

菊地 幸大 氏

日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部

富岡 宏平 氏

日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部

薄井 武順 氏

日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部

副部長

### 「ろう・難聴者支援のための Web ベース PC 文字通訳システムの開発」

若月 大輔 氏

筑波技術大学 産業技術学部 教授

## 令和7年度SCAT表彰式・交流懇談会

1月28日(水) 東京 アルカディア市ヶ谷に於いて、SCAT 表彰式・交流懇談会を開催し、受賞者及び関係者にご参加頂き盛況のうちに終えることができました。



後列左から、薄井様、富岡様、田中様、長谷川様、寺田様、小島様、川田様、中村様

中列左から、菊地様、山川様、野澤様、秋山様、西谷様、水野様、若月様

前列左から、安田委員長、瀬崎様、寶木様、吉田会長

## ◇主催者挨拶



会長 吉田 進

皆様、こんにちは。一般財団法人テレコム先端技術研究支援センターSCAT の会長を務めております吉田でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

本日は、総務省、NTT をはじめとする賛助会員各位、そしてNICT、学識経験者などの皆様におかれましては、大変ご多用中にもかかわらず、テレコム先端技術研究支援センターSCAT 表彰式にご臨席を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

当財団は、1988年に郵政大臣より財団法人設立許可を得て発足し、2012年には内閣総理大臣の認可を得て一般財団法人に移行しております。おかげさまで、昨年10月には設立37周年を迎えるました。

これもひとえに本日ご臨席の皆様をはじめとする、情報通信分野等の関係諸機関のご厚情とご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

当財団は、設立以来、情報通信分野における先端的な技術に関する調査研究及びこれに対する支援、研究開発への助成、先端技術情報の提供などの事業を通じて、我が国的情報通信技術の研究開発の進展のために力を尽くして参りました。

そのなかで中核となる「研究助成事業」は、大学や高専の研究者等に対する「研究費助成」、博士後期課程学生に対する「研究奨励金」、国際交流促進のための「国際会議助成」の3つの事業で構成されており、これまでに総計1,298件、21億円以上の助成を実施して参りました。

また、設立30周年となる2018年から、情報通信技術を用いることにより 国民生活の安全安心に多大な貢献のあった研究者に対する表彰を実施してまいりました。

本日は、会長大賞を受賞されました瀬崎 薫様、寶木 和夫様をはじめ9件18名の方々を表彰いたします。表彰をお受けになる皆様には、心からお祝い申し上げます。

今年度受賞の対象となりました方々のご功績については、後ほど研究者表彰選考委員会の安田靖彦委員長及び佐々木良一委員長代理よりご紹介がございますが、選考にあたり多大なご尽力を賜りました委員長・委員長代理をはじめとする選考委員会の委員の皆様に、心より感謝申し上げます。

なお本日は表彰式に続き、受賞者の方々を囲む懇親の場も用意しておりますので、引き続きまして、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

最後になりますが、ご臨席の皆様方におかれましては引き続き当財団に対するご支援を賜りますようお願い申し上げ

ますとともに、皆様方の今後益々のご活躍とご健勝を心より祈念申し上げ、表彰式開会にあたってのご挨拶といたします。

本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

## ◇来賓祝辞

一般財団法人 テレコム先端技術研究支援センター



総務省 国際戦略局長 布施田 英生 氏

## ◇来賓祝辞

一般財団法人 テレコム先端技術研究支援センター



情報通信研究機構(NICT) 理事長 徳田 英幸 氏

## ◇来賓祝辞



NTT 株式会社 研究開発担当役員 辻 ゆかり氏

## ◇講評・受賞理由



研究者表彰選考委員会 委員長  
東京大学名誉教授、早稲田大学名誉教授  
安田 靖彦 氏



研究者表彰選考委員会 委員長代理  
東京電機大学名誉教授  
佐々木 良一 氏

## ◇受賞者スピーチ

### ◆会長大賞



東京大学 瀬崎 薫 氏

### ◆会長大賞



株式会社 ハイセーフ 賀木 和夫氏

### ◆会長賞



NTT 株式会社 秋山 満昭 氏

### ◆会長賞



株式会社 NTT ドコモ 野澤 一真 氏

◆会長賞

ノコム先端技術研究支援センター



株式会社 KDDI 総合研究所 西谷 明彦 氏

◆優秀賞



日本放送協会 菊地 幸大 氏

◆会長賞



宇宙航空研究開発機構 山川 史郎 氏

◆優秀賞



筑波技術大学 若月 大輔 氏

◆会長賞

ノコム先端技術研究支援センター



横浜国立大学 水野 洋輔 氏

## ◆講演

「先端技術の社会実装に向けた総務省の取組～信頼できる AI、広域量子暗号通信ネットワーク～」



総務省 国際戦略局 技術政策課 研究推進室長

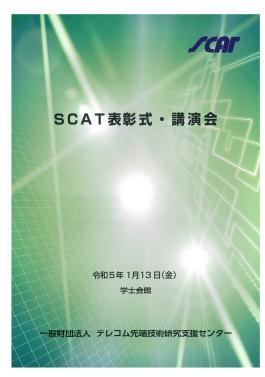
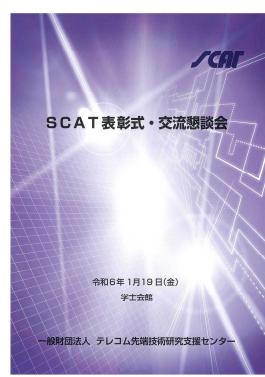
大野 誠司 氏

### 講演概要

AI や量子技術等の先端技術は、経済・社会的課題を解決し、より豊かな社会の実現に資するものであり、また、国家の競争力や安全保障にも深く関わりをもつものとして、世界各国において大規模な研究開発投資や社会実装に向けた取組が進められており、我が国においても、成長戦略における「危機管理投資」

「成長投資」の戦略分野に位置づけられている。

本講演では、信頼できる AI、広域量子暗号通信ネットワークの実現、早期社会実装に向けた総務省の取組をご紹介頂きました。



SCAT表彰式・講演会のパンフレット(式次第、受賞者紹介等)をご必要な方は、SCATまでご連絡ください。